

株式会社毎日コムネットに対するシンジケーション方式での 「グリーンローン」に関するコミットメントライン契約について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、株式会社毎日コムネット（代表取締役社長：小野田 博幸、以下「毎日コムネット」）との間で、本日、グリーンローン（以下「本ローン」）に関するコミットメントラインの変更契約を締結しました。

グリーンローンとは、「グリーンローン原則」（※1）に準拠し、環境課題の解決・緩和に資する事業の資金を調達するために実行されるローンです。毎日コムネットは、「グリーンローン原則」及び環境省の「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に基づき、2024 年 2 月に「グリーンローン・フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を策定後、2024 年 5 月に本フレームワークを更新し、第三者機関である株式会社日本格付研究所（JCR）よりグリーンローン原則への準拠について最上位の「Green1（F）」（※2）の総合評価を取得しています。

毎日コムネットは「日本の未来を担う若者と、応援する人たちとをつなぎ、新たな価値を創造し、地域経済や社会に貢献する企業を目指す」を経営ビジョンとして掲げ、大学生を中心とする若者向けの事業展開を通じた、新たな価値創造や、将来にわたっての地域経済・社会への貢献を目指しています。環境面の取り組みとして、主力事業である学生マンションの開発事業において「学生寮の環境対応化」を掲げており、当該方針に基づき今後の新規開発物件については、原則として ZEH-M（※3）認証を取得する方針であり、環境改善効果に優れた物件開発を推進しています。

みずほ銀行は、毎日コムネットの環境改善に向けた取り組みをファイナンス面から支援すべく、毎日コムネットが本フレームワークに基づき実施するグリーンプロジェクトのうち、ZEH-M Oriented 認定取得予定の学生マンションを対象として、シンジケーション方式での本ローンの変更契約を締結しました。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しており、環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向け、お客さまとともに挑戦していきます。

＜本ローンの概要＞

借 入 人：株式会社毎日コムネット
契 約 金 額：100 億円
ア レ ン ジ ャ ー：株式会社みずほ銀行
貸 付 人：国内金融機関 2 社
契 約 日：2024 年 9 月 30 日
資 金 使 途：学生向け賃貸住宅の開発資金

(※1) グリーンローン原則：

Loan Market Association とアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association が 2018 年 3 月に策定した環境分野に用途を限定する融資の国際ガイドライン。
2018 年 12 月には The Loan Syndications and Trading Association も参画。

(※2) 株式会社日本格付研究所（JCR）による評価レポートをご参照ください。

(<https://www.jcr.co.jp/download/18e71838f5fd9d54f5b33c124ea671f82bc5f8d3f6e6bfedbd/24d0272.pdf>)

(※3) ZEH (Net Zero Energy House) ・ ZEH-M (Net Zero Energy House Mansion)

ZEH とは、Net Zero Energy House Mansion の略であり、広義では「先進的な建築設計によるエネルギー負荷の抑制やパッシブ技術による自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入などにより、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとなることを目指した集合住宅を指している。集合住宅の ZEH 基準を満たした ZEH-M (Net Zero Energy House Mansion) についても適格性基準として定められており、「ZEH-M」「Nearly ZEH-M」「ZEH-M Ready」「ZEH-M Oriented」の 4 段階で評価され、「ZEH-M Oriented」は基準一次エネルギー消費量から 20%以上の一次エネルギー消費量削減することで認証される。

以 上